



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年2月7日

上場会社名 高田機工株式会社

上場取引所 東

コード番号 5923 URL <http://www.takadakiko.com>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 寶角正明

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 西尾和彦

TEL 06-6649-5100

四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	7,213	△22.3	△1,843	—	△1,779	—	△1,806	—
25年3月期第3四半期	9,280	△8.2	△125	—	△51	—	△64	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	△81.95	—
25年3月期第3四半期	△2.90	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	22,253	16,248	73.0
25年3月期	22,791	17,566	77.1

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 16,248百万円 25年3月期 17,566百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	2.00	—	3.00	5.00
26年3月期	—	2.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,000	△7.1	△1,530	—	△1,450	—	△1,490	—	△67.58

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	22,375,865 株	25年3月期	22,375,865 株
26年3月期3Q	331,531 株	25年3月期	327,578 株
26年3月期3Q	22,047,108 株	25年3月期3Q	22,048,443 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 .....	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
4. 補足情報 .....	6
売上及び受注の状況 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、安倍政権の経済政策「アベノミクス」の効果が徐々に現れ、円高是正や株価上昇が進み、個人や企業の心理改善も重なり、緩やかな回復基調で推移いたしました。

当業界におきましては、橋梁事業では国内新設鋼橋の発注量は国土交通省を中心に前年同四半期比で増加したものの、受注環境はさらに厳しさを増し、受注量を確保できる会社とできない会社で大きな格差が生じております。鉄構事業では需要は着実に増加するなかで2020年東京オリンピック開催決定の影響もあり、今後さらに拡大すると予想されます。しかしながら当社が得意とする超高層ビル等の大型プロジェクト案件の発注は首都圏に限定され、当社の地元である関西圏ではほとんど案件のない状態が続いております。

このような状況のもとで、当社は今年度最大の目標である「受注および利益目標の達成」を目指し、全社一丸となって取り組んでまいりました。しかしながら、橋梁事業では手持ち大型橋梁工事の工場製作時期の遅れによる橋梁工場の操業度の低下が第3四半期においても好転せず、固定費の吸収が難しい状態が続きました。さらに現場施工においても技能工不足等から原価高となる工事が相次ぎ、橋梁事業の採算は更に悪化する結果となりました。鉄構事業では第2四半期迄に大きく悪化させた採算を改善すべく徹底した原価削減に取り組みましたが、僅かな改善幅にとどまりました。このため、橋梁事業・鉄構事業ともに第3四半期での採算の改善は思うようには進まず、当第3四半期累計期間の業績は前年同四半期を大幅に下回る結果となりました。

受注状況につきましては、橋梁事業では技術提案の客先評価が向上したものの、入札金額において僅差で失注する案件が多く、目標とする数値にははるかに及ばない低水準な結果となりました。鉄構事業ではここ数年の赤字受注を回避し、採算重視の受注を徹底したことで大きく受注量を減少させる結果となりました。

事業環境が改善を見せるなかで、経営成績が低迷している現状を真摯に受け止め、第4四半期での業績改善に向けての努力は当然のこと、新年度に向けて社内体制の再構築を急いでおります。

当第3四半期累計期間の業績は、売上高7,213百万円（前年同四半期比22.3%減）、営業損失1,843百万円（前年同四半期は営業損失125百万円）、経常損失1,779百万円（前年同四半期は経常損失51百万円）、四半期純損失1,806百万円（前年同四半期は四半期純損失64百万円）であります。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は、22,253百万円で前事業年度末比537百万円の減少となりました。その主な要因は未成工事支出金、投資有価証券の増加と現金預金、受取手形・完成工事未収入金の減少であります。負債は、前事業年度末比780百万円増加し、6,005百万円となりました。主な要因は短期借入金、工事損失引当金の増加であります。純資産は利益剰余金の減少とその他の有価証券評価差額金の増加により、前事業年度末比1,318百万円減少し、16,248百万円となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間の経営成績を受け、平成26年3月期の業績予想を現在精査中であります。業績予想の修正が必要となった場合は速やかに開示させていただきます。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年 3 月31日)	当第 3 四半期会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	2,849,408	1,818,492
受取手形・完成工事未収入金	6,333,198	5,452,168
有価証券	101,039	101,411
未成工事支出金	221,325	732,928
材料貯蔵品	10,175	11,644
その他	185,563	161,185
貸倒引当金	△20,390	△17,790
流動資産合計	9,680,320	8,260,040
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	4,325,571	4,333,271
減価償却累計額	△3,159,208	△3,212,126
建物・構築物 (純額)	1,166,362	1,121,144
機械・運搬具	3,915,812	3,975,768
減価償却累計額	△3,259,122	△3,353,040
機械・運搬具 (純額)	656,690	622,727
土地	5,641,056	5,641,056
その他	850,225	853,991
減価償却累計額	△786,936	△791,099
その他 (純額)	63,288	62,891
有形固定資産合計	7,527,397	7,447,820
無形固定資産		
ソフトウェア	38,972	23,661
その他	9,808	8,976
無形固定資産合計	48,780	32,638
投資その他の資産		
投資有価証券	4,780,724	5,673,148
従業員に対する長期貸付金	68,720	63,992
その他	765,992	855,602
貸倒引当金	△80,785	△79,367
投資その他の資産合計	5,534,652	6,513,375
固定資産合計	13,110,830	13,993,834
資産合計	22,791,151	22,253,875

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年 3 月31日)	当第 3 四半期会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金	2,225,001	2,309,837
短期借入金	1,700,000	2,100,000
未払法人税等	32,236	20,791
未成工事受入金	324,258	200,143
賞与引当金	138,010	54,324
工事損失引当金	385,973	628,995
その他	87,777	140,461
流動負債合計	4,893,257	5,454,553
固定負債		
繰延税金負債	154,282	345,984
退職給付引当金	152,338	183,414
その他	24,873	21,723
固定負債合計	331,495	551,123
負債合計	5,224,752	6,005,676
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,178,712	5,178,712
資本剰余金	4,608,706	4,608,706
利益剰余金	7,529,923	5,612,897
自己株式	△139,819	△140,697
株主資本合計	17,177,522	15,259,618
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	388,876	988,580
評価・換算差額等合計	388,876	988,580
純資産合計	17,566,399	16,248,198
負債純資産合計	22,791,151	22,253,875

(2) 四半期損益計算書  
(第 3 四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第 3 四半期累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年12月31日)	当第 3 四半期累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年12月31日)
完成工事高	9,280,362	7,213,440
完成工事原価	8,540,942	8,185,342
完成工事総利益又は完成工事総損失 (△)	739,420	△971,902
販売費及び一般管理費	864,967	871,907
営業損失 (△)	△125,547	△1,843,809
営業外収益		
受取利息	16,948	17,351
受取配当金	43,355	49,524
その他	46,940	29,454
営業外収益合計	107,244	96,330
営業外費用		
支払利息	12,304	9,155
投資有価証券償還損	—	18,270
投資有価証券評価損	8,008	—
その他	12,387	4,778
営業外費用合計	32,700	32,204
経常損失 (△)	△51,003	△1,779,683
税引前四半期純損失 (△)	△51,003	△1,779,683
法人税、住民税及び事業税	13,048	13,118
法人税等調整額	—	13,984
法人税等合計	13,048	27,102
四半期純損失 (△)	△64,051	△1,806,785

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

売上及び受注の状況

## 売 上 状 況

期 別 セグメント別	前第3四半期累計期間 (24. 4. 1～24. 12. 31)		当第3四半期累計期間 (25. 4. 1～25. 12. 31)		前事業年度 (24. 4. 1～25. 3. 31)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
橋 梁	7,254	78.2	4,930	68.4	9,494	79.0
鉄 構	2,025	21.8	2,282	31.6	2,526	21.0
計	9,280	100.0	7,213	100.0	12,020	100.0

## 受 注 状 況

期 別 セグメント別	前第3四半期累計期間 (24. 4. 1～24. 12. 31)		当第3四半期累計期間 (25. 4. 1～25. 12. 31)		前事業年度 (24. 4. 1～25. 3. 31)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
橋 梁	7,625	73.1	4,837	86.3	8,568	73.5
鉄 構	2,805	26.9	770	13.7	3,092	26.5
計	10,430	100.0	5,607	100.0	11,660	100.0

## 受 注 残 高

期 別 セグメント別	前第3四半期会計期間末 (平成24年12月31日現在)		当第3四半期会計期間末 (平成25年12月31日現在)		前事業年度末 (平成25年3月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
橋 梁	9,380	71.5	7,989	79.8	8,082	69.6
鉄 構	3,747	28.5	2,021	20.2	3,533	30.4
計	13,127	100.0	10,011	100.0	11,616	100.0